

『消防のひろば』を開催



▲消火器の使用体験



▲救急車、消防車の乗車体験

3月3日と3月11日、春季火災予防運動の一環として、広く市民に火災予防思想の普及を図ることを軸に、住宅用火災警報器の設置や防災品の使用を促し、また、消防への関心や理解を深めることを目的として、「消防のひろば」を開催しました。

当日は、火災予防や火災時の初期対応等の相談を市民の方から多く聞くことができたため、より一層の防火思想普及に役立てたいと考えています。

また、消防車両展示、火災に出動する隊員が出動時に着る上着(防火衣)の着装体験及びレスキュー体験(ロープ渡り)等を実施しました。

今後も災害から市民を守る消防本部は、災害のない、災害に強い『安全で安心なまちづくり』に取り組んでいきます。



▲レスキュー体験

福岡県警察からのお知らせ

県内で警察官等を騙る

二セ電話詐欺が多発中!



詐欺の事例

被害者方に、**警察官**を名乗る男から電話があり

「あなたの口座から現金が勝手に下ろされている。後で**金融庁**から電話がある。」

などと言われた後、金融庁を名乗る男から電話があり

「これ以上被害に遭わないために、口座を止める必要がある。自宅を訪れる男性にあなたが使っているキャッシュカードを渡してくれ。」

などと言われ、自宅に現れた男にキャッシュカードを騙し取られた。



犯人は『**福岡県警察**』
『**特捜二課**』『**捜査二課**』
『**筑紫野警察署**』
『**春日警察署**』

を騙ります。



警察からのお願い

- 警察官や、金融庁の職員が、口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。
- 事例のほかにも、通帳を求められる場合もあります。
- 他人に、通帳やキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えるはいけません。
- 不審な電話は詐欺を疑い、一人で決断せずに、必ず家族や警察に相談をしてください。